

愛知県主催 高校生を対象とした「サイエンス実践塾」に協力  
～次世代のモノづくりを支える理工系人材創出に貢献～

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：後藤尚英）は、8月7日、次世代を担う高校生に、将来の仕事も含めた長期的な理工系キャリア形成ビジョンを考えてもらう機会として、愛知県経済産業局が実施している「サイエンス実践塾 体験研究室」に協力します。

[愛知県によるプレスリリースはこちらをご覧ください](#)

当社は、名古屋市立大学 能勢正仁教授と共同で、コース③「目に見えない磁場の測定で知る宇宙天気と私たちの安全・健康」を開催します。

本コースでは、初めに名古屋市立大学にて、磁場で探る宇宙天気現象を学び、測定器による実際の測定実験を行うといった体験を行います。その後、それらの研究に使用される超高感度磁気センサ「MI センサ」の製造工程見学や、技術者との座談会を当社にて実施します。

当社の MI センサは、独自の超高感度、超高速応答、超低消費電力、超小型という特性を持ち、スマートフォンのコンパスや異物検知、当社独自の自動運転支援システム「磁気マーカシステム（GMPS）」など多くの場面で独自の強みを発揮して活躍しています※。

さらに研究分野でも使用されており、これまでも能勢正仁教授との連携のもと、MI センサを使った観測システムにより、宇宙天気の変動が引き起こす地球磁場の約 10 万分の 1 という非常に微弱な地磁気変動の観測を成功させ、宇宙研究の進展に貢献しています。

理工系人材の不足は日本の産業にとって重要な社会課題とされています。当社は素材メーカーとして、若者が理工系の学問、キャリアに関心を持つきっかけ作りに取り組むことを使命と捉え、日本のモノづくりを担う次世代人材の創出に貢献していきます。

※MI センサ特設サイト：<https://www.aichi-steel.co.jp/smart/mi/>

県内在住・在学  
高校1・2年生対象

大学・企業の  
“現場”を体験する  
チャンス！

2024年度  
3コース開催  
申込期限：各コース開催1週間前まで（参加無料）

次世代を担う高校生の皆さんに、将来の仕事も含めた長期的な理工系キャリア形成ビジョンを  
考えてもらう機会として、「サイエンス実践塾 体験研究室」を開催します。  
本コースでは、初めに名古屋市立大学にて、磁場で探る宇宙天気現象を学び、測定器による実際の  
測定実験を行うといった体験を行います。その後、それらの研究に使用される超高感度磁気センサ  
「MI センサ」の製造工程見学や、技術者との座談会を当社にて実施します。

体験できること◎  
研究開発施設での実習、研究施設見学、理工系大学生・技術研究者との交流  
(職歴選択・受験・大学生活・研究・仕事のやりがい etc. 話を聞いてみよう)

コース①  
機械をつくる機械  
「工作機械」体験と  
自動化工学実習

コース②  
プロトリア・イモリの  
探査から現在までを学ぶ

コース③  
目に見えない磁場の測定で知る  
宇宙天気と私たちの安全・健康

＜問合せ先＞ サイエンス実践塾 体験研究室

愛知製鋼株式会社 愛知県 豊田科学技術センター 科学技術グループ  
電話：052-954-8351 Eメール：sm-kagid@prof.aichi.jp

愛知県による「サイエンス実践塾 体験研究室」の募集ポスター